

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ヨシア（グリーン）		
○保護者評価実施期間	2026年 3月 1日		2026年 3月 18日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	年 月 日		年 月 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 19日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもや家族からの相談ごとに対して、職員が真摯に向き合い、解決の糸口を見つけ、必要な時は、必要なサービスに繋がっています。チームで連携し、事業所だけではなく、法人を挙げて支援をしています。必要な場合は児童相談所とも連携しています。	相談を受けたあとは、対応の体制がとれるように、チームで声を掛け合っています。必要な支援は何か、どのサービスに繋げるかをチームで話し合っています。	保護者や利用者さんからの相談は、必要な時には、チームで会議をして家庭を支えられるようにしていきます。
2	個別支援計画を作成する時は、本人の発達段階だけではなく、家族支援・地域支援など、本人・家族が必要としている支援は何かを話し合っています。	子どもの困り感のもとより、家族の困り感を確認して支援計画を作成しています。	必要なときは、専門家に相談をして、その家庭をチームで支えるようにしていきます。
3	グループカウンセリングや親子発達支援など保護者が参加出来る家族支援プログラムを行っています。また、父親参観日や父親参観週間も行っています。	家庭での子どもとの関りで、困っている保護者に、家族支援プログラムを受講してもらうことで、子どもとの関りに、少しでも安心感や自信をもってもらえるようにしています。	グループカウンセリングは毎月、1回以上の機会を作っています。引き続き、保護者に家族支援プログラムをすすめていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流の機会が少なかったと思われます。	事業所の側から積極的に地域の子どもの関わる機会が少なかったと思います。	公園で地域の子どもの活動する機会があるときは、みんなで一緒に遊ぶようにしていきます。お互い楽しめるように、配慮しながら活動します。
2			
3			